

## AGA (Androgenetic Alopecia: 男性型脱毛症)

AGA とは Androgenetic Alopecia の略で、日本語で言えば男性型脱毛症のことです。AGA は男性なら誰でも起こる脱毛症ですが、20代で髪の毛が少なくなることもあれば、70代でもフサフサの人もあります。その違いがわかってきました。一言でいえば5 $\alpha$ 還元酵素という酵素の働き方の違いでした。5 $\alpha$ 還元酵素がよく働いてしまうと男性ホルモン(テストステロン)がジヒドロテストステロン(DHT)に変化し、毛根に働きかけて髪の毛の成長を止めてしまい、髪の毛が細くなり減ってしまうようです。

そこで開発されたのがプロペシア(フィナステリド)という内服薬でした。98%の方に効果が期待できるという画期的なお薬ではありましたが、現状維持を含めての98%でした。AGA の進行は止まったものの生えてこない方もおられました。

その後5 $\alpha$ 還元酵素には1型・2型 $\alpha$ 還元酵素という2種類の酵素があることがわかり、プロペシア(フィナステリド)は2型5 $\alpha$ 還元酵素だけの働きを抑えるものでした。そのため1型5 $\alpha$ 還元酵素の働きでAGAを発症している方の場合には髪の毛が生えなかったようです。

そこで開発されたのが1型5 $\alpha$ 還元酵素・2型5 $\alpha$ 還元酵素両方の酵素の働きを抑えるザガーロ®という薬です。両方の酵素の働きを阻害することで髪の毛が生えることが期待できるようになりました。

治療法		
	フィナステリド (プロペシア®のジェネリック)	デュタステリド (ザガーロ®のジェネリック)
特徴	2型5 $\alpha$ 還元酵素のみ抑える	1型5 $\alpha$ 還元酵素 2型5 $\alpha$ 還元酵素両方抑える
薬の選び方	抜け毛を止めたい方 (現状維持で良い方)	薄毛を直したい方 (髪の毛を増やしたい方)
初診時	初診料 2200 円	
	28 日分薬剤費・税込 5500 円 合計 7700 円	30 日分薬剤費・税込 7700 円 合計 9900 円
再診時	28 日分薬剤費・税込 5500 円	30 日分薬剤費・税込 7700 円
まとめて処方	4ヶ月 2万円 (4ヶ月以上1ヶ月分税込5千円です) 最大 12ヶ月まで	6ヶ月分 42000 円(1ヶ月 7000 円) 12ヶ月分 72000 円(1ヶ月 6000 円)



QRコードを読み込んでみてください。ホームページには治療例の写真があります。